



申込規約、車両・装備等について

1. 申込規約

- (1) 全レースの参加資格については、大会当日の学年を適用する。
- (2) 参加者が未成年の場合は、保護者の同意を必要とする。申込みフォームに保護者名の記載がある場合は同意されたものとして受け付ける。
- (3) 大会開催中の事故や体調不良については、自己の責任において処理し、主催者にその責を問わないことを誓約したものとする。
- (4) 自己都合による申し込み後のキャンセルは受け付けない。また、申し込み後の参加費の返金も行わない。
- (5) 参加者は申込規約の他に主催者が定める大会規定や競技規則等に則り、大会開催中は主催者の運営上の指示に従うこと。
- (6) 大会の中止・変更について、原則として雨天決行だが、天災や天候異変、疫病等により開催を中止・変更する場合がある。また、天災や天候異変、疫病等による大会中止の場合、参加費の返金及び諸経費の弁済は行わない。
- (7) コミュニケ（スタートリスト、リザルト等）は山陽オートレース場 HP にて随時発表する。
山陽オートレース場 HP「山陽オート URL」

2. 車両について

- (1) 参加者が使用できる自転車は、ロードレーサーに準じたものとし、人力のみで駆動するフリー式で前後ブレーキは完全なものとする。競技普及の観点から以下のカテゴリについてはクロスバイク、マウンテンバイクで出場することを認める。
 - ① 小学生1～3年生の部・小学生4～6年生の部
※①のカテゴリのみ上記以外の車種での出場を認める場合がある。上記以外の車種で出場を希望する場合は、事前に主催者への問い合わせを推奨する。
 - ② 中学生・レディースの部
 - ③ ビギナーの部
- (2) 集団走行時にブレーキが装着されていない車両や固定ギアの車両は禁止とする。
- (3) 車検は実施しないが、各自の責任を持って完全に整備された自転車を用いて参加すること。
- (4) 主催者が整備不良と判断した自転車については、選手及び周囲の安全のため、出走を取りやめる指示を行う可能性がある。
- (5) ハンドル形状について、素早いブレーキ操作の妨げとなる、または他者に引っかかるおそれがあるなど、スタッフが危険と判断した場合は、走行を止める場合がある。
- (6) DHバー、エクステンションバー、ディスクホイールの使用は認めない。
- (7) ランプ・ダイナモ、バックミラー、カゴ、スタンド、泥除け、荷台、錠など走行中に落下する可能性のある部品は取り外すこと。

3. 装備について

- (1) 試走中を含めコースを走行する際は、硬質外殻ヘルメット(JCF 公認推奨)の着用を義務付ける。また、ヘルメットのアゴひもはしっかりと締めた状態で着用すること。TT ヘルメットの使用は認めない。
- (2) 安全のため手袋・ソックス・サングラスも必要に応じて着用すること。
- (3) 走行中の携帯電話・無線機・トランシーバーの使用、携帯プレーヤー等で音楽を聴きながらの走行は禁止する。

4. レースのカテゴリ選択基準について (ビギナー・ミディアム・エリートの部)

(1) ビギナーの部

自転車レースに初めて出場する方や、自転車レース経験の少ない方 (レース経験が2年未満)
※ビギナーの部に出場予定の選手は、事前に行うレース初心者講習会への参加を推奨する。

(2) ミディアムの部

①自転車レース経験が2年以上 ②年間を通じて継続的に自転車レースへ参加している方

(3) エリートの部

①JCF 登録者 ②各地のホビーレース等で入賞経験のある方

- (4) 上記のエントリー基準は目安です。各自の脚力や各レースの距離などを踏まえ、自己判断でカテゴリを選択して下さい。

5. 会場使用上の注意

- (1) 会場周辺は住宅地であり、集合時間が早朝になるため、会場までの道中や駐車場などで大きな音を立てない様に注意すること。
- (2) 会場内では主催者が指定する場所以外の立ち入りを堅く禁止する。
- (3) 駐車場でウォームアップは禁止する。会場内の指定エリアにて行うこと。
- (4) 会場内では徐行すること。